

心臓血管外科標榜病院における大動脈緊急症診療体制に関するアンケート調査結果

令和7年10月1日時点調査

資料2

| 医療機関名 | 住所 | 連絡先 | 記入者 | 現時点における拠点病院、準拠点病院の位置づけ 1 拠点病院 2 準拠点病院 | 1-1 令和7年9月8日付け「岡山県大動脈緊急症診療体制について(一部更新)」をご存知か 1 はい 2 いいえ | 1-2 「岡山県大動脈緊急症診療体制について」を使用し、令和6年10月1日から令和7年9月30日までに患者を搬送・転送等したことがあるか 1 はい 2 いいえ | 1-3 何例、搬送・転送等したか | 2-1 心臓血管外科医の夜間休日の体制 ・当直制 ・夜勤制 ・オンコール ・その他 | 3-1 心臓血管外科医数(外科後期研修は含まない、専門医の有無は問わない) | 3-2 問3-1のうち、問2-1の体制に配置されている常勤心臓血管外科医数 | 3-3 問2-1の体制に配置されている心臓血管外科医の1日の平均人数 |
|-----------------|---------------|--------------|-----------------|---|--|--|---------------------|--|--|--|---------------------------------------|
| 岡山医療センター | 岡山市北区田益1711-1 | 086-294-9911 | 心臓血管外科 藤田 康文 | - | 1 | 2 | - | オンコール | 3 | 2 | 1 |
| 岡山赤十字病院 | 岡山市北区青江2-1-1 | 086-222-8811 | 総務課 岩崎 由紀乃 | - | 1 | 1 | 7 | オンコール | 3 | 2 | 1 |
| 岡山大学病院 | 岡山市北区鹿田町2-5-1 | 086-235-7359 | 心臓血管外科 笠原 真悟 | 1 | 1 | 1 | 3例転送 3例お断り | 当直制 オンコール | 17 | 17(当直1名+オンコールで緊急手術は対応可能) | 2(緊急手術ではさらにコール対応をしている) |
| 川崎医科大学総合医療センター | 岡山市北区中山下2-6-1 | 086-225-2111 | 病院庶務課 松本 翔子 | 1 | 1 | 2 | - | 当直制 オンコール | 11 | 10 | 8 |
| 心臓病センター 榊原病院 | 岡山市北区中井町2-5-1 | 086-225-7111 | 事務部 室山 英輝 | 1 | 1 | 2 | - | 当直制 夜勤制 オンコール | 13 | 10 | 4 |
| 川崎医科大学附属病院 | 倉敷市松島577 | 086-462-1111 | 病院庶務課 野村 美世 | 1 | 1 | 2 | - | オンコール | 7 | 7 | 2 |
| 倉敷中央病院 | 倉敷市美和1-1-1 | 086-422-0210 | 小宮 達彦 | 2 | 1 | 1 | 7 (4月以降) | 当直制 | 8 | 7 | 1 |
| 津山中央病院 | 津山市川崎1756 | 0868-21-8111 | 黒本 (企画管理G) | 1 | 1 | 1 | 3 | オンコール | 4 | 4 | 1 |

| 医療機関名 | 2-2 循環器内科医の 夜間休日の体制 ・当直制 ・夜勤制 ・オンコール ・その他 | 4-1 循環器内科医 数（専門医の 有無は問わな い） | 4-2 問4-1のうち、問 2-2の体制に配置 されている常勤循環 器内科医数 | 4-3 問2-2の体制 に配置されてい る循環器内科医 の1日の平均人 数 | 5 B型大動脈解離にお ける緊急ステントグ ラフト治療施行可能 な「胸部ステントグ ラフト2機種以上の 指導医資格」をもつ た医師の在籍 1 在籍 2 不在 | 6-1 心臓手術に特 化した麻酔科 医数 | 2-3 麻酔科医の夜 間休日の体制 ・当直制 ・夜勤制 ・オンコール ・その他 | 6-2 問2-3の体 制に配置され ている常勤麻 酔科医数 | 6-3 問2-3の体 制に配置され ている麻酔科 医の1日の平 均人数 | 7 放射線科の医 師数（専門医 の有無は問わ ない） |
|--------------------|---|---|---|--|---|-------------------------------|---|---|--|--|
| 岡山医療センター | オンコール | 13 | 12 | 1 | 1 | 0 | 当直制 | 1 | 1 | 7 |
| 岡山赤十字病院 | 当直制 オンコール | 8 | 8 | 2 | 2 | 3 | 当直制 オンコール | 10 | 2 | 9 |
| 岡山大学病院 | 当直制 オンコール | 35 | 2(必要に応じてさら にコール対応) | 2(必要に応じて さらにコール対 応) | 1 | 5 | 当直制 夜勤制 オンコール | 4(当直2名、 夜勤2名) | 3(必要の応じ てコール対 応) | 22 |
| 川崎医科大学 総合医療センター | 当直制 オンコール | 4 | 2 | 2 | 2 | 2 | 夜勤制 オンコール | 7 | 1 | 9 |
| 心臓病センター 榊原病院 | 当直制 夜勤制 オンコール | 25 | 21 | 3 | 1 | 6 | オンコール | 6 | 1 | 2 |
| 川崎医科大学 附属病院 | 当直制 オンコール | 15 | 13 | 3 (当直1名、 オンコール2名) | 1 | 3 | 夜勤制 オンコール | 18 (夜勤15名 オンコール 10名 重複あり) | 1 (夜勤1名 オンコール 1名) | 21 |
| 倉敷中央病院 | 当直制 | 34 | 29 | 2 | 1 | 0 | オンコール | 8 | 1 | 放射線診断科 22名 放射線治療科 5名 |
| 津山中央病院 | 当直制 | 11 | 11 | 1 | 1 | 0 | 当直制 | 7 | 1 | 5 |

| 医療機関名 | 8－1 臨床工 学技士 数 | 8－2 人工心肺 に関わる ことので きる臨床 工学技士 数 | 8－3 夜間休日の体 制(当直制・夜 勤制・オン コール・その 他)に配置され ている臨床工 学技士はいる か 1 はい 2 いいえ | 8－4 夜間休日の 体制(当直 制・夜勤 制・オン コール・そ の他)に配置 されている 臨床工学技 士数 | 9 循環器疾 患患者に 対応可能 な集中治 療室(CCU) の最大病 床数 | 10－1 2024年(1月1日～12月31日)、2025年(1月1 日～6月30日)までの大動脈緊急症(胸部・ 腹部の大動脈解離、大動脈瘤破裂・大動脈破 裂)の手術症例数 (内数) 急性大動脈解離の手術件数 | | | 10－2 大動脈緊急症の うち、24時間以 内に手術が必要 と判断し、24時 間以内に手術室 に搬入した件数 | | 10－3 大動脈緊急症の うち、県外医療 機関または県外 消防からの搬送 件数 | | 11 令和7年10月1日時点に おいて大動脈緊急症診 療においてどれを希望 するか 1 拠点病院 2 準拠点病院 3 いずれも希望しない |
|--------------------|------------------------|--|--|--|--|--|-------|-------|--|-------|--|-------|---|
| | | | | | | | 2024年 | 2025年 | 2024年 | 2025年 | 2024年 | 2025年 | |
| 岡山医療センター | 11 | 5 | 1 | 1 | 3 | 大動脈緊急症 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | | | | | | うち急性大動脈解離 | 0 | 0 | | | | | |
| 岡山赤十字病院 | 15 | 4 | 2 | － | 6 | 大動脈緊急症 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | | | | | | うち急性大動脈解離 | 0 | 0 | | | | | |
| 岡山大学病院 | 29 | 5 | 1 | 2(毎日2名) | 13 | 大動脈緊急症 | 11 | 12 | 9 | 11 | 0 | 2 | 1 |
| | | | | | | うち急性大動脈解離 | 9 | 11 | | | | | |
| 川崎医科大学 総合医療センター | 19 | 4 | 1 | 4 | 12 | 大動脈緊急症 | 10 | 11 | 7 | 7 | 2 | 1 | 1 |
| | | | | | | うち急性大動脈解離 | 8 | 6 | | | | | |
| 心臓病センター 榑原病院 | 23 | 10 | 1 | 7 | 23 | 大動脈緊急症 | 120 | 68 | 104 | 62 | 29 | 12 | 1 |
| | | | | | | うち急性大動脈解離 | 90 | 53 | | | | | |
| 川崎医科大学 附属病院 | 32 | 9 | 1 | 当直8名、オン コール7名 (当直とオン コール併用し て対応) | 11 | 大動脈緊急症 | 16 | 17 | 15 | 16 | 3 | 1 | 1 |
| | | | | | | うち急性大動脈解離 | 9 | 9 | | | | | |
| 倉敷中央病院 | 61 | 11 | 1 | 1 | 10 | 大動脈緊急症 | 37 | 26 | 29 | 24 | 5 | 5 | 2 |
| | | | | | | うち急性大動脈解離 | 29 | 24 | | | | | |
| 津山中央病院 | 14 | 4 | 1 | 14 | 10 | 大動脈緊急症 | 12 | 10 | 11 | 9 | 1 | 0 | 1 |
| | | | | | | うち急性大動脈解離 | 8 | 4 | | | | | |

13 その他：要望等、特記すべきこと

(岡山赤十字病院)4月より心臓血管外科医師が2名となり、7月から大動脈手術を開始しています。胸部ステントグラフトに関しても、今後対応していく予定です。現在は体制が整っていませんが、数年以内に準拠点病院となることを目指しています。
(岡山大学病院)緊急手術のために、予定手術が延期になった場合の金銭サポート
(川崎医科大学総合医療センター)手術室、麻酔科、ICUが大動脈緊急症に対して協力体制を作ってくれています。
(倉敷中央病院)曜日を決めて確実に受け入れる体制を検討中です。

疾 第 4 8 5 号
令和7年10月6日

心臓血管外科標榜病院長 殿

岡山県急性心筋梗塞等医療連携体制検討会議
大動脈解離に関する部会長
岡山県保健医療部疾病感染症対策課長

「心臓血管外科標榜病院における大動脈緊急症診療体制」
に関するアンケート調査について（依頼）

保健医療行政の推進につきましては、平素より格別の御理解、御協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、本県では、岡山県保健医療計画に基づき、急性心筋梗塞等の急性期・回復期・在宅等における継続的な診療や服薬、運動等の生活指導など、患者が安心できる生活を支援するため、心筋梗塞医療等に関わる多職種協働による医療連携体制を整備することを目的とし、岡山県急性心筋梗塞等医療連携体制検討会議を開催しております。

「大動脈緊急症診療体制」については、令和7年9月8日付け、疾第415号、消第559号にて、通知したところですが、このたび、現行の診療体制について検証を行うため、本アンケートを実施することといたしました。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、御協力のほどよろしくお願いいたします。

記

- 1 調査様式 別紙のとおり
「心臓血管外科標榜病院における大動脈緊急症診療体制に関するアンケート調査」
- 2 回答期限 令和7年10月24日（金）
※FAXまたはメールにて下記担当まで送付願います。

【お問い合わせ・提出先】

岡山県保健医療部疾病感染症対策課
疾病対策班 （担当：田中）

saki_tanaka@pref.okayama.lg.jp

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

TEL：086-226-7321／FAX：086-226-7958

【FAX 送信先】

岡山県 疾病感染症対策課 疾病対策班 田中あて
FAX 086-226-7958

令和7年9月8日付けにて、「岡山県大動脈緊急症診療体制について(一部更新)」をお示ししているところですが、この度、現行の診療体制について岡山県急性心筋梗塞等医療連携体制検討会議 大動脈解離に関する部会において検証を行うため、下記のアンケートを実施します。令和7年10月1日時点でご回答ください。

昨年度の回答については、添付しておりますので、内容を御確認いただき、回答願います。

心臓血管外科標榜病院における 大動脈緊急症診療体制に関するアンケート調査

| | |
|----------------------------|---|
| 現時点における拠点病院、 準拠点病院の位置づけ | 該当するものに✓してください。 <input type="checkbox"/> 拠点病院 <input type="checkbox"/> 準拠点病院 |
| 医療機関名 | |
| 住所 | |
| 連絡先電話番号 | |
| 記入者(所属・氏名) | |

1-1

令和7年9月8日付け、「岡山県大動脈緊急症診療体制について(一部更新)」をご存知ですか。該当するものに✓してください。

☐ はい ☐ いいえ

1-2

「岡山県大動脈緊急症診療体制について」を使用して、令和6年10月1日から令和7年9月30日までに患者を搬送・転送等したことがありますか。該当するものに✓してください。

☐ はい ☐ いいえ

1-3

上記1-2で、「はい」とお答えいただいた医療機関の方に質問します。
何例、搬送・転送等されたのか、お答えください。

_____ 例

- 2 心臓血管外科医、循環器内科医、麻酔科医の夜間休日の体制について、該当するすべての体制をお答えください。(該当の体制に○をしてください。)

| | | | | | | | | | |
|---------|---|-----|---|-----|---|-------|---|-----|---|
| 心臓血管外科医 | 【 | 当直制 | ・ | 夜勤制 | ・ | オンコール | ・ | その他 | 】 |
| 循環器内科医 | 【 | 当直制 | ・ | 夜勤制 | ・ | オンコール | ・ | その他 | 】 |
| 麻酔科医 | 【 | 当直制 | ・ | 夜勤制 | ・ | オンコール | ・ | その他 | 】 |

- 3-1 心臓血管外科医数(外科後期研修は含まない、専門医の有無は問わない)

_____名

- 3-2 問3-1のうち、問2の体制に配置されている常勤心臓血管外科医数
(補足がある場合は、備考に詳細を記入してください。)

_____名(備考_____)

- 3-3 問2の体制に配置されている心臓血管外科医の1日の平均人数
(平日夜間・休日日中・休日夜間等で、平均的な配置人数や体制が異なる場合は、備考に詳細を記入してください。)

_____名(備考_____)

- 4-1 循環器内科医数(専門医の有無は問わない)

_____名

- 4-2 問4-1のうち、問2の体制に配置されている常勤循環器内科医数
(補足がある場合は、備考に詳細を記入してください。)

_____名(備考_____)

- 4-3 問2の体制に配置されている循環器内科医の1日の平均人数
(平日夜間・休日日中・休日夜間等で、平均的な配置人数や体制が異なる場合は、備考に詳細を記入してください。)

_____名(備考_____)

- 5 B 型大動脈解離における緊急ステントグラフト治療を施行可能な「胸部ステントグラフト 2 機種以上の指導医資格」を持った医師が在籍するか。
該当するものに✓してください。

☐在籍 ☐不在

6－1 心臓手術に特化した麻酔科医数

_____名

6－2 問2の体制に配置されている常勤麻酔科医数
(補足がある場合は、備考に詳細を記入してください。)

_____名(備考_____)

6－3 問2の体制に配置されている麻酔科医の1日の平均人数
(平日夜間・休日日中・休日夜間等で、平均的な配置人数や体制が異なる場合は、備考に詳細を記入してください。)

_____名(備考_____)

7 放射線科医数(専門医の有無は問わない)

_____名

8－1 臨床工学技士数

_____名

8－2 人工心肺に関わることのできる臨床工学技士数

_____名

8－3 問2の体制に配置されている臨床工学技士はいますか

☐はい ☐いいえ

8－4 (問8－3で「はい」と回答した医療機関のみ)
問2の体制に配置されている臨床工学技士数
(補足がある場合は、備考に詳細を記入してください。)

_____名(備考_____)

9 循環器疾患患者に対応可能な集中治療室の最大病床数

_____ 床

- 10 2024年(1月1日～12月31日)、2025年(1月1日～6月30日)までの大動脈緊急症(胸部・腹部の大動脈解離、大動脈瘤破裂・大動脈破裂)の手術症例数を教えてください。加えて、内数として、下記項目の手術件数を教えてください。

| | | 2024年 (1月1日～12月31日) | 2025年 (1月1日～6月30日) |
|----------|---|------------------------|-----------------------|
| ① 大動脈緊急症 | | | |
| | ①のうち、急性大動脈解離 | | |
| | ①のうち、24時間以内に手術が必要と判断し、24時間以内に手術室に搬入した件数 | | |
| | ①のうち、県外医療機関または県外消防からの搬送件数 | | |

- 11 令和7年10月1日時点において、大動脈緊急症診療においてどれを希望しますか？該当するものに✓してください。

- ☐ 大動脈緊急症拠点病院
(急性大動脈疾患の入院・手術を毎日24時間受入可能)
- ☐ 大動脈緊急症準拠点病院
(急性大動脈疾患の入院・手術を優先的に受入可能)
- ☐ いずれも希望しない

- 12 要望等、特記すべきことがありましたら、ご記入ください。

以上です。ご協力ありがとうございました。